



特集: openSUSE 11.4 3月10日リリース



はじめまして openSUSE です

Q1: openSUSE ってなに？

Linux ディストリビューションの1つです。コアとなる Linux カーネルとアプリケーションをひとまとめにしたものです。Windows や Mac に代表される OS の1つです。

Q2: openSUSE はなんて読めばいいの？

オープンスーゼと呼びます。SUSE はドイツ語で Software und System Entwicklung の略です。

Q3: 他のディストリビューションと比較して、どのような特徴があるの？

最大の魅力は、統合管理ツール YaST (やすと) です。インストール、パッケージ管理、ハードウェアやサーバーの設定・管理と幅広くサポートしています。とても使いやすく、初心者からベテランまでおすすめです。

openSUSE を支える仕組みとして openSUSE Build Service (OBS) と SUSE Studio があります。OBS は開発者にクラウド上のビルドとソースコード管理環境を提供し、ビルドしたパッケージを公開する場も提供します。ユーザは OBS 上の様々なパッケージ (の最新版) を1クリックでインストールすることができます。

SUSE Studio を使うと GUI 操作でインストール・設定済みのディスクイメージを作成したり、Live DVD を作成することができます。

openSUSE Build Service: <http://build.opensuse.org/>

OBS 上のパッケージの検索: <http://software.opensuse.org/search>

SUSE Studio: <http://susestudio.com/>

Q4: マスコットのカメレオンの名前は？

Gecko (ぎーこ) といいます

Geek (コンピュータおたく) + gecko (やもり) とかけたのが由来です。

Q5: 本当に無料なの？

<http://software.opensuse.org/> から誰でも自由にダウンロードできます。

openSUSE と SUSE Linux Enterprise の比較

openSUSE は Novell が販売している企業向け製品、SUSE Linux Enterprise (SLE) のサブセットあるいは機能限定版ではありません。常に最新の技術を取り入れながら、その成果を SLE のベースとして提供していく役割を担っています。

	openSUSE	SUSE Linux Enterprise
費用	無償	有償: 年単位のサブスクリプション購入
ベンダーサポート	なし ユーザによる相互扶助	あり サポート契約レベルによる対応
セキュリティパッチ	コミュニティによる提供	Novell による提供
ライフサイクル	18ヶ月 (2 リリースと2ヶ月)	リリース後原則7年間
OS動作保証	なし	認定ハードウェアが対象 http://developer.novell.com/yessearch/Search.jsp

openSUSE 日本語コミュニティ

openSUSE コミュニティのほとんどは英語が中心ですが、日本語で交流できる場所がいくつかあります。

opensuse-ja メーリングリスト

参加方法

1. opensuse-ja+subscribe@opensuse.org 宛に空メールを受信したいメールアドレスから送る。
2. メールアドレスの確認が返ってくるのでそのまま返信する。

過去に流れたメールは Web ブラウザから読むことができます

<http://lists.opensuse.org/opensuse-ja/>

日本語フォーラム

<http://forums.opensuse.org/japanese/>

文字化けする場合はページ下部の言語設定で「日本語」を選択して下さい。

日本 openSUSE ユーザ会勉強会

偶数月の第1土曜日(原則)に都内で行っているアットホームな勉強会です。

<http://opensuse.geeko.jp/>

2ちゃんねる Linux 板の SUSE Linux スレッド

お問い合わせ先

日本 openSUSE ユーザ会 メーリングリスト: opensuse-ug@list.ospn.jp

Web ページ: <http://opensuse.geeko.jp/>

openSUSE 公式サイト: <http://ja.opensuse.org/>



openSUSE 11.4 3月10日リリース

Linux kernel 2.6.37

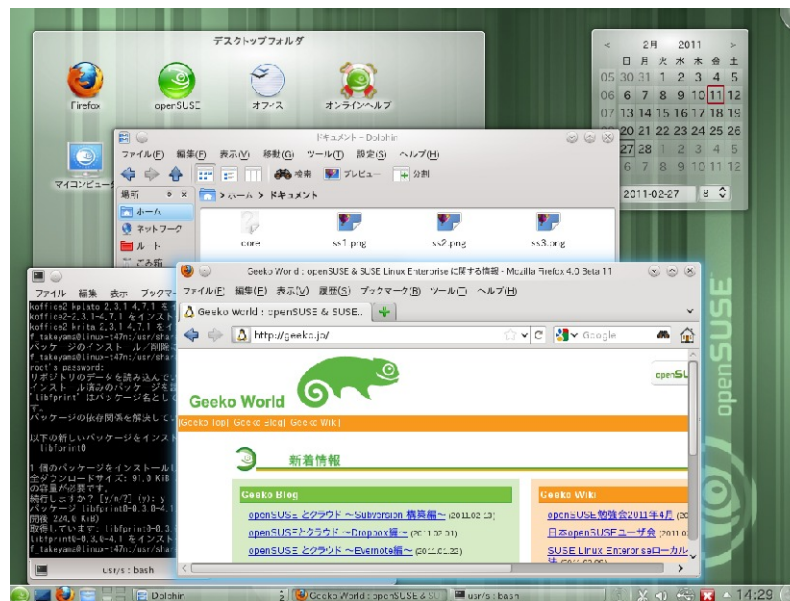
- ▶ IOに負荷がかかったときのデスクトップ環境のレスポンス向上
 - Linusも大喜びしたという200行のパッチ
- ▶ Big kernel lockの排除
- ▶ ディスプレイドライバの追加・改善
 - RADEON HD5000, DisplayLink, Intel DRM
- ▶ Broadcom製無線LANチップのOSSドライバー
- ▶ AppArmorが取り込まれる(2.6.36)

KDE 4.6

- ▶ アクティビティの切り替えが容易に
 - ウィジェットのレイアウトや表示するウィンドウを切替
 - 新聞レイアウト: タイル上にウィジェットを配置
 - 検索と起動レイアウト: ネットブックなどに便利なランチャ
- ▶ 祝日を表示可能なカレンダーウィジェット(4.5)
- ▶ Ksnapshotをはじめとする画像系のアプリケーションがFlickrなどオンラインサービスへの保存に対応
- ▶ ファイルマネージャ、Dolphinがメタデータの条件を指定してのフィルタリングをサポート
- ▶ KOffice 2.3
 - 特にグラフィックスエディタ Kritaに注目!
 - ラスターイメージとベクトルイメージをサポート
 - カラーマネジメントやCMYK、ペンタブレットにも対応

その他

- ▶ Software Configuration Profile Management (SCPM) の復活
 - システムの設定を切替
- ▶ LibreOffice 3.3.1, Blender 2.5
- ▶ libfprint 0.3.0 + pam_fprint による指紋認証
 - 新しいハードウェア、人差し指以外の指にも対応



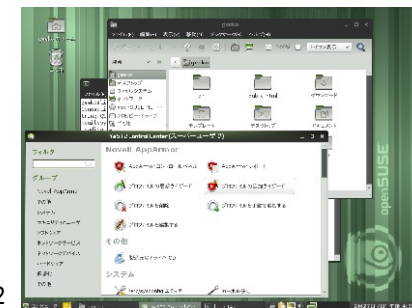
openSUSE 11.4 で KDE 4.6 を起動



新聞レイアウトと検索と起動レイアウト



テーマを1クリックインストール



GNOME 2.32

openSUSE 初心者への館

Q1: ソフトウェアをインストールするには?
 KDEの場合は、メニュー→コンピュータ→YaSTをクリックし、ソフトウェアの管理からインストールできます。またzypperコマンドを使うと、yumやaptitudeのようにコマンドラインでインストールできます。

Q2: Adobe Flash Playerはありますか?
 インストール後、アップデートとしてインストールされます。

Q3: NVIDIAやAMDのプロプライエタリドライバは?
 英語ですが、以下のページを参照して下さい。
http://en.opensuse.org/Additional_package_repositories

openSUSE 11.4 RC Trial Live DVD の使い方

このディスクには openSUSE 11.4 Release Candidate 2 を元にしたアプリケーションと日本語訳が含まれています。ディスクをDVDドライブに挿入し電源を入れるだけで、インストールすることなく openSUSE 11.4 を体験することができます。
 ※DVDからの起動を有効にしてください。

openSUSE の起動メニューが表示されたら、Enterキーを押して下さい。数分後にログイン画面が表示されます。ログイン画面の「セッション」メニューで起動するデスクトップ環境を切り替えることができます。

ユーザー名: geeko
 パスワード: linux ※rootも共通

注意 本ディスクに含まれているパッケージは開発時のものです。リリース版の11.4とは動作が異なることがあります。ローカルディスクへのインストールは推奨されません。プロプライエタリドライバを含んでいないため、一部ハードウェアが動作しない場合があります。(Xサーバが立ち上がらないなど)